

教 育 研 究 業 績

氏名 Vu Linda (ヴ リンダ)

学位 修士 (教育学) (Master of Arts in Teaching - TESOL, University of Southern California)

※ 学士 (理学: 分子・細胞・発生生物学)、学士 (文学: 心理学) (University of California, Santa Cruz)

研 究 分 野		研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド	
研究分野：英語教授法（TESOL）、第二言語習得論		EAP, TOEIC 対策, トランスランゲージング, アクティブラーニング	
主要担当授業科目	Study Abroad Preparation Seminar; Writing; English for Tourism; Reading; Homestay English; Advanced English Conversation 2; Advanced English Conversation 1; English Presentation; Business English 2; English Business Presentation; Business English 1		
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項			
事項		年月日	概要
1 教育方法の実践例		2022 年 4 月～2025 年 3 月	宇都宮大学では、Advanced EAP（ライティング、アカデミックライティング、スピーキング、リスニング、Integrated B）、プレゼンテーション、キャリア準備（EAP Career Preparation）、World Englishes（リスニング&スピーキング）などの科目を担当。授業内の活動には、TOEIC 形式の練習課題も含まれており、課題添削による個別指導やタスクベースの学習も実施した。 埼玉大学では、一般英語、アカデミック英語、アメリカ文化、批判的思考などを通じて、学生の応用力ある英語運用能力の育成に取り組んだ。
2 作成した教科書，教材		2022 年 4 月～2025 年 3 月	TOEIC 模擬試験や模範答案を参考にした教材を作成し、練習問題や解答指導、批判的思考の育成に活用。
3 教育上の能力に関する大学等の評価		2022 年 4 月～2025 年 3 月	宇都宮大学および埼玉大学において、「実践的でわかりやすい」「異文化理解が深まる」などの高い評価を受け、学生からも毎学期ポジティブなフィードバックを得ている。
4 実務の経験を有する者についての特記事項		2017 年 11 月～2022 年 3 月	宇都宮大学および埼玉大学にて大学講師として EAP や英語科目を担当。中学校・高等学校での英語授業支援の経験もあり、幅広い年齢層に対応した指導実績を持つ。
5 その他		2022 年 4 月～現在	授業にアクティブラーニング、協働学習、自己評価、批判的思考の活動を積極的に取り入れ、学生の言語運用能力および異文化コミュニケーション能力の向上に寄与。
職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項			
事項		年月日	概要
1 資格，免許		2017 年 04 月	特許等大学院 TESOL 証明書
2 特許等			
3 実務の経験を有する者についての特記		2017 年	宇都宮大学および埼玉大学での大学講師経験。中学校・高等学校

事項		11 月～ 2022 年 3 月	での英語授業支援も行い、中高生および大学生への指導経験を有する。		
4 その他					
研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項					
著書，学術論文等の名称		単著・共 著の別	発行又は発 表の年月	発行所，発表雑 誌等又は発表 学会等の名称	概要
(著書) 1 2 3 :					
(学術論文) 1 2 3 :					
(その他) 1 2 3 :		共著	2024 年 5 月	PanSIG 国際会議 (福井)	「Is the L1 a Facilitation (or an Interference) for Learning English?」 Vu Linda、Steve Dooley 氏、Benio Suzuki 氏と 共同発表。日本の大学生におけるトランスランゲ ーシングの効果に関する研究成果を報告。

(注) 「研究業績等に関する事項」には，書類の作成時において未発表のものを記入しないこと。